

赤羽駅東口地区 まちづくりニュース

平成27年 4 月

発行：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会
問合せ先：北区まちづくり部まちづくり推進課



※画像はすべて権利者の許可を得て掲載しています。

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 平成26年度総会が開催されました！

平成26年度、赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会では、今後、住民が主体となって赤羽のまちづくりに取り組むうえで望まれる、協議会の自主的なまちづくりゾーニング構想の策定に向け、幹事会で話し合いを重ねてきました。

この幹事会（案）の内容を報告するとともに、今後の進め方についての方針を共有するため、平成27年2月11日（水）、赤羽文化センター第1視聴覚室において総会が開催されました。

総会では、赤羽の住民の方をはじめ、商店街・自治会関係者、北区職員など約30名が参加し、活発な意見交換が行われ、今後のまちづくりゾーニング構想の検討の進め方が承認されました。



まちづくりゾーニング構想の位置づけと目指すもの

まちづくりを進めていく上では、そのまちで生活する様々な人々に参加していただくことが大切です。そこで幹事会では、まちの皆さんが共有できる方向性が示される“下地”として、『赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想 幹事会案（中間報告）』を作成しました。

その役割をより広く受け止めていただくために、検討の中で出された意見をもとに、まちづくりのメインテーマと3つのテーマを設定しました。

●メインテーマ：『にぎわいのある住みやすいまちづくり』

北区随一の商業地である赤羽。生活が便利で下町の雰囲気もある赤羽を、もっとにぎわい、暮らしやすくすることが、今後のまちづくりの基本と考えます。

●3つのテーマ

●**交流力** とは・・・鉄道をはじめとする交通アクセスの良さを活かし、広域からの来街者を招きます。また、駅の東西、新旧の住民同士、周辺地域との交流を高めることにより、にぎわいにつなげていきます。

●**きずな力** とは・・・災害時の避難・救護や、日常の見守りなど、人と人とのつながりが最も大切と考え、居住者や商業者をはじめ多様な人々が暮らす赤羽だからこそできる、安全・安心のまちづくりを目指します。

●**創生力** とは・・・西が丘のナショナルトレセンの存在、赤羽台の東洋大学の進出などまちづくりの大きなチャンスと捉えます。これらの周辺の教育機関等や地区の小中学校などと幅広く連携し、まちの魅力を創り育む力にしていきます。

※今後、この案をもとに、より多くの皆さんのご意見をいただきながら、検討を深めてまいります。

まちづくりのテーマ

**にぎわいのある
住みやすいまちづくり**

交流力

交通アクセスを活かした
まちづくり

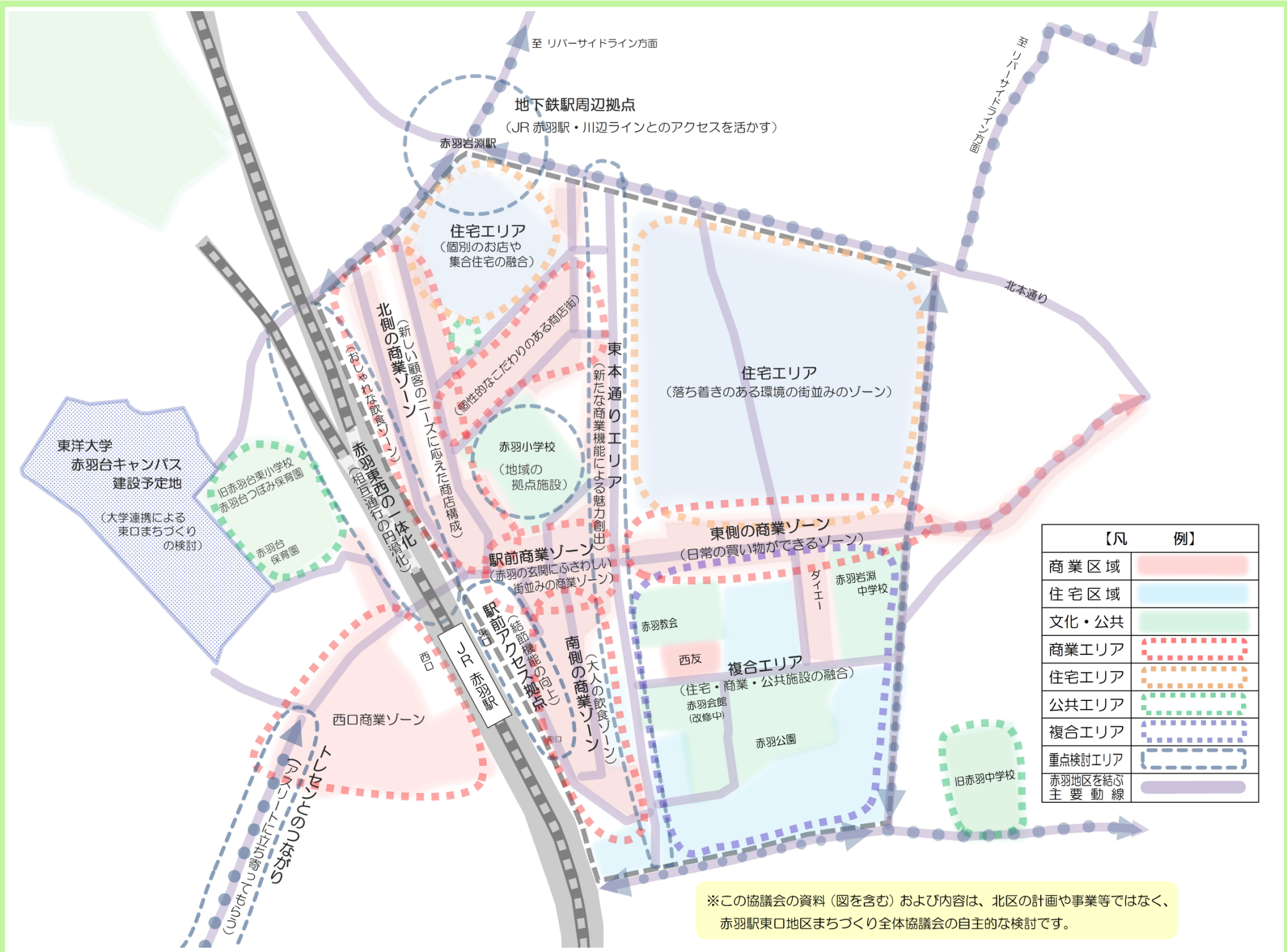
きずな力

安全・安心でつながりのある
まちづくり

創生力

教育機関などと連携した
まちづくり

✿ 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会では、赤羽駅東口地区を取り巻く諸課題や将来の赤羽について検討するために、まちづくりゾーニング構想について話し合い、現在の状況や将来の姿をエリア分けした幹事会案構想図を作成しました。今後、さらにみなさんのご意見を取り入れていきます。



**総会での
主なご意見**

今回の幹事会案について

- 多くの人が納得できる提案になっている
- 東口地区は区画整理が済んでいるので難しい面がある

まちの問題点

- 道路（歩道）の傷みが目立つ
- 赤羽小学校の周辺環境
- 自転車駐車場の問題は残っている

今後に向けて

- ターゲットを絞って取り組むべき
- 志茂方面との連携が赤羽の元気に
- 川口方面からの人の動きを調査し反映
- 歴史的資源の存在を皆さんに知らせたい

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会の活動状況

平成26年度の赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会の活動として、以下の日程で幹事会を開催しました。

第1回から第3回までの幹事会において、これからの赤羽駅東口地区を考えていくうえで、赤羽駅東口地区のゾーニング構想について話し合っていこうということになりました。

第4回幹事会からは、北区のまちづくり事業に多く携わってきた専門家の金内氏（㈱都市企画工房）のアドバイスを得ながら、ワークショップを行いました。これらの幹事会で繰り返し案を練り、総会で報告するための中間報告としてまとめました。



◇9月11日 第4回幹事会

まず、まちの現状や目指す視点を共有するため「赤羽のまちの問題点」「赤羽のまちの良いところ」「赤羽のまちをこうしたい」という意見を出し合いました。



◇10月6日 第5回幹事会

前回の意見をもとに、赤羽駅東口地区を商業区域、住宅区域、文化・公共に分けたエリア現況図を作成しました。



◇10月27日 第6回幹事会

エリア現況図を踏まえながら、赤羽駅東口地区の将来像や、主要な動線について検討しました。



◇11月14日 第7回幹事会

赤羽駅東口地区及び周辺を5つのエリアに分け、それぞれのエリアの持つ特徴と今後について話し合われました。



◇12月11日 第8回幹事会

まちづくりのテーマやエリア・ゾーンの見直し、修正、追加等について話し合われました。



◇2月2日 第9回幹事会

総会での中間報告に向けて、現在までの内容を幹事会案としてまとめました。